

海上の森保全活用計画2025の進捗管理について

資料3

事業展開項目		内容 (全体計画)	H28計画 Plan	H28 取組実績 Do	課題 Check	点検 Action	H29計画 Plan	
愛知万博記念の森としての保全	地域区分別整備	①施設ゾーン	景観の保全整備のための立木伐採等	・企業連携による遊歩施設周辺の森林整備及び歩道等補修 (必要に応じ)	・CKDとの企業連携による遊歩施設周辺の森林整備及び歩道等補修 4/9 間伐、丸太階段の補修(写真1) 9/10 除伐、間伐 12/3 除伐、間伐 ・愛工大学生による遊歩施設周辺の森林整備	・柵等の腐朽(写真2) ・伐採木の残置による景観上の支障(写真3)	・企業連携以外の手段による森林整備、歩道等補修の推進 ・伐採木の利用	・企業連携及び海上の森大学(里山暮らし講座修了生等)による遊歩施設周辺の森林整備及び歩道等補修 ・伐採木の利用方法の検討
		②ふれあいの里	作業体験農地の耕地管理 (毎年0.3~0.5ha)	0.3ha	耕地管理をNPO法人海上の森の会に委託 0.39ha	-	-	0.3ha
			里山環境として保全する農地	・農地として適正な維持管理1.55ha (耕耘・水路整備・畦道整備・草刈り等)	・農地管理をNPO法人海上の森の会に委託(作業体験農地を含む) 0.75ha(うち休耕田0.35ha) ・農地及び農地周辺の草刈を業者に委託(緑公園柴田造園) 0.81ha(うち休耕田0.56ha) ・フォーラム助成事業として水田を貸与(マリウムキッチン) 0.02ha	-	・企業等連携の農地への拡大 ・企業等連携のための基準の必要性	・企業等連携のための連携先開拓 ・連携のための基準作成
			農地等周辺の間伐等	・海上の森の会(森づくりグループ)等による森林整備、湿地周辺の支障木伐採(必要に応じ)	・海上の森の会(森づくりグループ)による森林整備(5.66haの一部) ・湿地周辺の支障木伐採(0.28ha) ・企業連携による間伐(3社2.15ha)	-	-	・海上の森の会(森づくりグループ)等による森林整備 ・H30以降の農地を被圧している高齢級林施業に向けた検討(写真4)
		③生態系保護区域	湿地周辺の立木伐採等	別途	別途	別途	別途	別途
		④恵みの森	人工林の整備 (間伐対象林約30ha) 期間中に15ha間伐	・森林経営計画に基づき県事業による間伐(4ha)	・森林経営計画に基づき県事業による間伐(3.55ha)	-	-	・H30以降の施業に向けた検討
			複層林・針広混交林等への誘導(小面積皆伐等)、湿地周辺の立木伐採	・必要に応じ	-	-	-	・篠田池上流湿地に侵入した立木の伐採
	⑤循環の森	人工林の整備 (間伐対象林約50ha) 期間中に25ha実施	・森林経営計画の樹立(H29準備)	・治山事業による保安林整備の計画(29年度準備) ・企業連携による間伐(1社0.36ha)	-	-	・治山事業による本数調整伐(4.7ha)(写真5) ・企業連携による間伐(1社0.36ha) ・海上の森大学(森女養成講座)修了生による森林整備	
		複層林・針広混交林等への誘導(小面積皆伐等)	・必要に応じ	-	-	-	・小面積皆伐地等の検討(H30以降準備)	
	⑥野鳥・古窯の森	大木の生育環境保全・生育不良木等の伐採	・必要に応じ	-	-	-	-	
自然環境の保全	県委託調査(ローテーションで実施)	・貴重種等注目植物種調査(委託)	・貴重種等注目植物種調査(㈱地域環境計画名古屋支店)	-	-	・湿地調査(委託)		
	他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000等)との連携、専門家意見聴取・情報の収集・発信	・湿地の環境調査(自主調査)、猛禽類調査(自主調査)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書の発行	・湿地の環境調査(自主調査)、猛禽類調査(自主調査)、希少動物生息状況調査(ムササビ・ホトケドジョウ)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書の発行	-	-	・猛禽類調査(自主調査)、希少動物生息状況調査(ムササビ・ホトケドジョウ)、他調査(生物季節調査、モニタリングサイト1000)との連携、調査報告書の発行		



写真1 CKDによる丸太階段の補修



写真2 柵の腐朽



写真3 伐採木の残置



写真4 休耕田と高齢級林による被圧状況

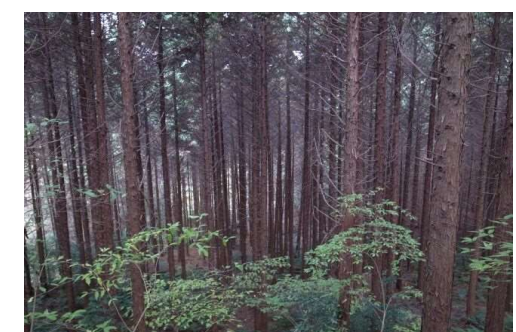


写真5 H29本数調整伐予定地



事業展開項目		内容 (全体計画)	H28計画 Plan	H28 取組実績 Do	課題 Check	点検 Action	H29計画 Plan
森林や里山の学習と交流の拠点づくり	体験学習の実施	里と森の教室 毎年10回程度	・10回(委託)	・10回(海上の森の会へ委託)(写真6)	・予算の確保	回数の減により実施	・9回(委託)
		調査学習会 毎年3回程度	・3回(委託)	・4回(海上の森の会へ委託)(写真7)	-	-	・3回(委託)
	森の楽校 毎年2回程度	・2回(委託)	・2回(よりあい工房ばんどりへ委託) 5/15、11/27(写真8)	-	-	・2回(委託)	
	県民参加による森林環境教育プログラム	・海上の森大学修了生等による森林環境教育プログラムの開発・実施	・フォーラム助成団体による活動(8団体) ・11/12 森の保育者養成講座修了生3名による「森の読み聞かせ会」(写真9)	-	-	・海上の森大学修了生との協働等による森林環境教育プログラムの開発・実施 ・H28フォーラム参加団体等への活動呼びかけ、支援	
	人材の育成	あいち海上の森大学	・29年度以降を見据えたカリキュラムの大幅見直し ①森の保育者養成講座 ②森女養成講座 ③里山文化講座(仮称) ④森林に関する基礎講座	①森の保育者養成講座(全5回)(写真10) 5~6月 定員10名に41名の応募。定員を15名に拡大して開催 ②森女養成講座(全6回)(写真11) 9~11月 定員10名に35名の応募 ③里山暮らし講座(全5回)(写真12) 1~2月 定員10名に18名の応募 ④基礎講座(3回)(写真13) 2~3月 各回約30名	・万博剰余金を活用した事業のためH28で終了	-	-
		指導者養成講座(森林施業技術者・インタープリター等)	-	-	-	-	・森と緑づくり事業による海上の森アカデミーの開催 ①森の保育者養成コース ②森女養成コース ③里山暮らしコース ④基礎講座
		人と自然の共生国際フォーラム	・2日間	10月29日(土)特別講演、パネルディスカッション(名古屋市)(写真14) 10月30日(日)活動発表会、意見交換会(海上の森センター)	・万博剰余金を活用した事業のためH28で終了	-	-
		シンポジウム等	- (H29~)	・ミニセミナーの開催 9回(写真15)	-	-	・ミニセミナーの開催 ・海上の森フォーラムの支援
		NPO法人海上の森の会等との協働体制づくり	・体験学習の委託、自主事業の支援	・海上の森の会への体験学習の委託 ・海上の森の会自主事業の支援 ・フォーラム助成団体(8団体)による活動の支援 ・海上の森大学同窓会「海上の森で交流会(講演会他)」(11/6)	-	-	・海上の森フォーラムの支援 ・体験学習の委託 ・自主事業の支援



写真6 里と森の教室



写真7 調査学習会



写真8 森の学校



写真9 森の読み聞かせ会



写真10 森の保育者養成講座

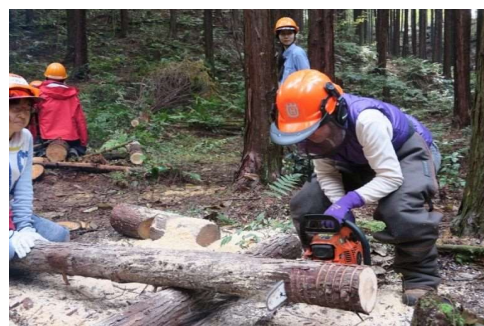


写真11 森女養成講座



写真12 里山暮らし講座

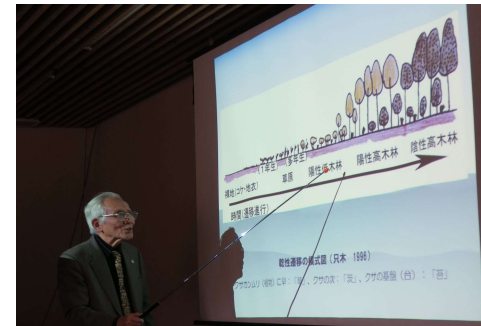


写真13 海上の森大学基礎講座



写真14 国際フォーラムパネルディスカッション



写真15 海上の森ミニセミナー



事業展開項目	内容(全体計画)	H28計画 Plan	H28 取組実績 Do	課題 Check	点検 Action	H29計画 Plan
普及・情報発信	インターネット始めSNSの活用、海上の森調査報告書、ムーアカデミー情報誌発行等	・Twitter,Facebook、Youtube等による情報発信、調査報告書・ムーアカデミー通信の発行、学習教材「自然観察ガイドブック」の有償頒布	・ムーアカデミー通信の発行(3回)、2月末までに、Twitter203本・Facebook204本(写真16)・Youtube5本の発信、「自然観察ガイドブック」等の有償頒布92冊(写真17) ・ウェブサイト「自然観察インフォメーション」「海上の森大学放送局」「人と自然の共生国際フォーラム」の県サーバへの移行 ・調査報告書第6号の発行	-	-	・Twitter,Facebook、Youtube等による情報発信、調査報告書・ムーアカデミー通信の発行、学習教材「自然観察ガイドブック」の有償頒布
	モデル事例提供・NPO交流拠点・ネットワーク形成	・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)運営会議の開催 ・フォーラム参加依頼 ・展示物	・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)定期総会の開催(4/9) ・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)運営会議の開催(2/24) ・フォーラム参加依頼 ・展示物の更新	・あいち自然ネット活動の活性化	・情報交換のための具体的な取組が必要	・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)総会・運営会議・活動発表会の開催 ・展示物の更新
施設整備と運営	本館・遊歩施設・里山サテライト・案内看板、トイレ、駐車場等の適正な管理	・本館2Fウッドデッキ屋根設置工事、幼児体験フィールド入口改良工事、自然歩道環境の改善(草刈、危険木伐倒)、境界伐開、巡視の励行、施設修繕、清掃、警備、廃棄物処理、樹木管理 ・海上の森運営協議会(2回/年) ・展示物の更新	・本館2Fウッドデッキ屋根設置工事(写真18)・幼児体験フィールド入口改良工事、自然歩道環境の改善(草刈、危険木伐倒)、境界伐開巡視の励行、施設修繕、清掃、警備、廃棄物処理、樹木管理 ・海上の森運営協議会(9/30,3/22) ・展示物の更新	-	-	・自然歩道環境の改善(草刈、危険木伐倒)、境界伐開、巡視の励行、施設修繕、清掃、警備、廃棄物処理、樹木管理 ・海上の森運営協議会(2回/年) ・展示物の更新
協働・連携の推進	県民参加組織(NPO法人海上の森の会、あいち自然ネット等)との連携・協働	・海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理)、あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)運営会議の開催、その他団体との連携	・海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理) ・あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)総会の開催(4/9)、あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)運営会議の開催(2/24) ・山の会くらら、名古屋ASCとの清掃ハイキング(11/20) ・海上の森大学同窓会との連携(交流会・講演会) ・森の保育者養成講座修了生による「森の読み聞かせ会」の開催	-	-	海上の森の会との連携(調査・森林・農地管理)、あいち自然環境団体・施設連絡協議会(あいち自然ネット)運営会議の開催、その他団体との連携
	地元地域との連携	・せと環境塾、海上地区関係者、山口地区との連携	・せと環境塾「海上の森と生きもの」センター展示説明(4/23)(写真19) ・センターイベントをせと環境塾の一部に位置づけ、広報せとに掲載 ・山口連区へのイベントチラシ等の配布	・山口連区等地元自治会との連携の不足	・地元自治会との連携の強化	・せと環境塾「海上の森の新緑を歩こう」(5/20) ・センターイベントをせと環境塾の一部に位置づけ、広報せとに掲載 ・山口連区へのイベントチラシ等の配布 ・水路等地元清掃活動への参加
	小中高等学校・大学(学外授業・調査等)との連携	・小中高等学校の総合学習・環境学習への協力、大学の学外講義・実習、調査、研究等への協力(必要に応じて)	・学外講義・野外学習:幡山東小学校、南山大学附属小学校、道泉小学校、名古屋大学、南山大学、愛知工業大学等 ・調査、研究協力:名古屋大学、南山大学、愛知工業大学、等	・地元小学校等によるさらなる活用	・広報の不足 ・プログラムの提案	・小中高等学校の総合学習・環境学習への協力、大学の学外講義・実習、調査、研究等への協力(必要に応じて) ・地元小学校等に向けた広報活動、プログラムの提案
	関連施設等との連携	・愛知県環境学習施設等連絡協議会(AELネット)等との連携	・環境学習スタンプラリー等の協力	-	-	・愛知県環境学習施設等連絡協議会(AELネット)等との連携
	企業連携(森林整備等)	・人工林整備・森林環境保全活動、新規連携の開拓 ・個人として海上の森の保全と活用に貢献する人を募り、①草刈、清掃等の環境整備、②巡視・情報提供、③体験プログラム活動補助等を実施	・人工林整備・森林環境保全活動(5社,2.51ha)(写真20)、新規連携の開拓	・新規連携企業の開拓	・農地等森林以外でも連携	・人工林整備・森林環境保全活動、新規連携の開拓
	海上の森サポーターに対する活動支援		・なし	・活動の停滞	・希望する活動とニーズとのマッチングが必要	・必要に応じて情報提供



写真16 海上の森センターfacebookページ



写真17 有償頒布図書



写真18 ウッドデッキ屋根工事(竣工)



写真19 せと環境塾



写真20 企業連携